

様式第4号(第5条関係)

令和8年3月30日

菊池市議会議長

水上 隆光 様

議員名 古田 浩敏

令和7年度政務活動費収支報告書

菊池市議会政務活動費の交付に関する条例第6条の規定により、次のとおり政務活動費収支報告書を提出します。

1 収入

政務活動費 240,000 円

2 支出

(単位 円)

項目	金額	備考
会議研修費		
調査研究費		
資料作成費		
資料購入費		
広報費	253,185	広報 6,000枚 配送 1,904件
広聴費		
人件費		
事務所費		
要請・陳情活動費		
合計	253,185	

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 残額

0 円(支出が収入を上回る場合は0を記入)



領 収 証

令和 8 年 3 月 30 日

石田 ひとし 様

金額 7 253,185 -

但し 広報 6000 枚 (112288A) タウンレター (1904 号)  
上記のとおり領収致しました (140897A)



印刷代	230.168
消費税	23.017
内	現金
切	小切手
記	

有限会社 コーハン舎印刷

代表取締役 原 周 平

〒861-1331 熊本県菊池市隈府 897

TEL0968-25-4151

登録番号 T8330002017737

# 古田ひろとし通信



## 市民が主役のまちづくり

古田ひろとしプロフィール

- 昭和35年2月23日生まれ(66歳)
  - 昭和47年3月七城小学校卒業
  - 昭和50年3月七城中学校卒業
  - 昭和53年3月菊池高校卒業
  - 昭和56年4月七城町役場入庁
  - 平成17年3月菊池市合併
  - 平成26年4月防災交通課長
  - 平成28年4月水道局長
  - 平成30年4月市民環境部長
  - 令和2年3月菊池市定年退職
  - 令和2年4月議会事務局主幹
  - 令和3年4月七城公民館長
  - 令和4年5月市議会議員初当選
  - 令和4年7月議会選出監査委員
- 趣味：ゴルフ、テニス、似顔絵

菊池市民の皆さん、こんにちは。

「市民が主役のまちづくり」をモットーに、政治活動を行っております、古田浩敏です。

日頃から市民の皆様からお尋ねがあった場合は、すぐに市役所の担当課に出向いて状況確認や要望をして本人にお応えするようにしています。また、活動する中で気づいたことや疑問があった場合も、課長と担当者と協議しながらより良い方向へ向かうように取り組んでいます。

無投票で当選させていただいた現在、議会選出の監査委員で毎月会計課の一般会計及び各特別会計、水道局と下水道課の各企業会計の例月出納検査を行い、年2回市役所の全課と小中学校の数校及び財政援助団体の数か所を上半期定期監査と決算監査を、行政経験を生かして行っています。

今後も市民の皆さんの立場に立って考えて、政治活動に取り組んでまいります。

実現

### あいのりタクシーのルートの見直し

当選して間もない頃、七城町五海の方から「あいのりタクシーは西郷は利用できるのに五海はできないの?」と聞かれたので、すぐに担当課に出向いて状況を確認すると「公民館の位置を基準にしている」と回答されたが、集落が広くて距離が離れた場所も多いことと、利用される方々は歩くに支障がある人が多い事などを訴えて見直しをお願いして、その後も何度も進捗状況を確認しに行き、七城地域のルート見直しが出来ました。



実現

### 硝酸性窒素除去器の2回目以降の補助

七城地域で硝酸性窒素の濃度が水質基準を超過している地域で、除去器の補助は1回とされていましたが、5年以上が経過して機能が低下して買い替える場合、補助がないのは、水質が改善されていないのにおかしいのではないかと訴えて、2回目以降も補助が出るようになりました。



# 菊池市議会 議員定数削減案について

## 菊池市議会議員の定数削減に関する経緯



議会改革検討特別委員会の1番メインの審査項目だった議員定数について、参考のため市民アンケートを取り、議員定数削減が61%で現状維持は26.1%という結果を参考に審査を重ね採決しましたが、削減が多かったものの、特別委員会としての定数削減の提案には至りませんでした。市民の声を聴く立場の議会が、6割を超える市民の声を無視して現状維持を選択することは菊池市議会の信頼を失墜させてしまう思い、2025年3月19日の第1回定例会最終日に、議員定数を20人から18人に削減する条例案を提案しましたが、賛成7反対11で否決となりました。

再度7月4日第2回定例会に同じ削減案を提出し

ましたが、賛成7反対11棄権1(城議員)で否決となりました。

第3回定例会は、安武議員が19人を出すと言われて譲りましたが提出されなかったので、荒木議員たちが18案を出されたが賛成7反対11で否決となりました。

第4回定例会は、安武議員が19案を出されたため、過去3回提出してきた18案との2案件を一括審議となり、先に採決された19案が9対9の可否同数で議長採決により可決となりました。

- 19人案 城、安武、島、田中、緒方、後藤、猿渡、泉田、山瀬、水上議長の10人
- 18人案 稲継、古田、大山、福島、荒木、二ノ文、木下の7人
- 現状維持 東、工藤 (敬称略)

## 主な討論内容とあとがき

- 18人派の議員は、県内の他市町議会でも議員定数2名削減の議決が相次いでおり、菊池市において定数20名の当初50,000人を超えていた人口が約1割減少している現在、議員定数2名削減は避けて通れない。
  - 19人派の議員は、6人の委員会が5人になったら審議が難しくなるので19人は必要。  
賛成討論は、気持ちは20人だが市民の削減の声を聴いて19人ならと妥協した。
  - 現状維持派議員は、市民の声が届かなくなる。
- \*県内14市のうち定数が奇数なのは、菊池市より人口が約2万人の多い合志市の19人だけです。他すべて偶数なのは、議長を除いた奇数で採決するためです。先日選挙があった南関町は、定数12人を10人に16.7%削減されています。町も市と変わらないぐらいの項目があるのに削減して選挙に臨まれているのに、菊池市は1人(5%)し

か削減しないのは能力がないと言っているようなものだと思います。

\*1人減は現状維持です。1月に東議員が辞職されたため今現在18人となっていますが、議会運営に支障はありません。

\*市民の皆様の声で議会を動かしてください。

議員定数削減に関する録画が菊池市のホームページにアップされていますので、確認をお願いします。3月のきくち議会だよりVol.84の19ページのQRコードを読み込むと令和7年の定例会に移動できます。

令和7年第1回～第4回定例会の最終日の1時間を超えたあたりからの議員定数削減の提案と討論の動画を確認していただき、今年5月の市議会議員選挙の判断材料にしてください。



YouTube「必見!菊池市議会定数削減討論」で見ることが出来ます▲